

## サッカールールなんて初めてよ 第2回

第二回目は、よくあるファウルと用語のテストとオフサイド解説です。

### よくあるファウル編

低学年の試合でボールのあるところに、みんながかたまっているとよくあるケース

ボールをとりに行ったとき相手の子を手で押した（手で押す→プッシュ→プッシング）

体で相手に強くぶつかった（ぶつかる→反則チャージ→ファウルチャージ）

足を出して相手をけた（ける→キック→キッキング）

相手の子が動こうとしたとき、足を出して相手の足を引っ掛けてしまった。（ひっかける  
→トリップ→トリッピング）

相手を手で押さえつけてしまった。（押さえる→ホールド→ホールディング）

ボールを手でさわる（手→ハンド→ハンドリング）

注：これは主審の判断です（その子が手を使うようなつもりで使ったように見えたときはハンドだが、主審の判断で、ボールがただぶつかっただけと判断したケースは反則になりません）

以上のファウルがあった場合の再開方法は？

反則があった場所で→相手チームの→直接フリーキック（\*）

### 直接フリーキック（\*）

ファウルを受けたチームなら誰がけてもいい

相手チームはボールから8mはなれないといけない

直接フリーキックはそのままゴールにはいっても得点になる

### スローンでよくあるケース

スローインの反則→ファウルスロ（反スローと叫ぶ人もいる）→相手のスローイン

- 1) ボールを頭の後ろから前へ通過させて投げ入れなければならないのに、途中の頭の上ぐらいから投げ入れた。
- 2) ボールを投げるときに、両足が地面についていなければならないのに、足があがってしまった。普通後ろ足があがることが多い。
- 3) ボールを投げる入れる方向に体の正面が向いていないといけないのに、急に投げる方向をかえたときに、体をねじって方向を変えてしまった。

サッカー基本用語のテスト・・・子供と一緒に考えて！！

問題 1問正解につき／10点

1) 試合開始のことをなんと呼びますか

( )

2) 攻撃側がボールをけて、最後にいれる先をなんと呼びますか

( )

3) ゴールの上側の横棒をなんと呼びますか

( ) ヒント：クロスバー

4) ゴールの左右の縦棒をなんとよびますか

( ) ヒント：ゴXXポスト

5) ゴールの前のグラウンドに書かれた小さい長方形のエリアをなんとよびますか

( ) ヒント：ゴーXエリア

6) ゴールの前のグラウンドに書かれた大きい長方形のエリアをなんとよびますか

( ) ヒント：ペXXXXエリア

7) ゴールが置いてあるグラウンド全体の短いほうのラインのことをなんとよびますか

( ) ヒント：ゴーXラXX

8) シュートがゴールにはいらずにそのまま外に出たら、ボールをどこにおいてけりますか。

( )

9) ゴールエリア内に置かれたボールをけることを、ゴールキックとよびますが、これは守備側の人なら誰がけてもいいですか？

( いい または わるい のどっち？)

10) シュートが守備の人によってゴールラインから出されたら、ボールをどこにおいてけりますか。

( )

百点とれたかな？

## オフサイド解説

ちょっと頭つかう??かもしれませんが読んでください。(暑くてカッター人は読んでわかった人から聞くと簡単かもしれませんよ)

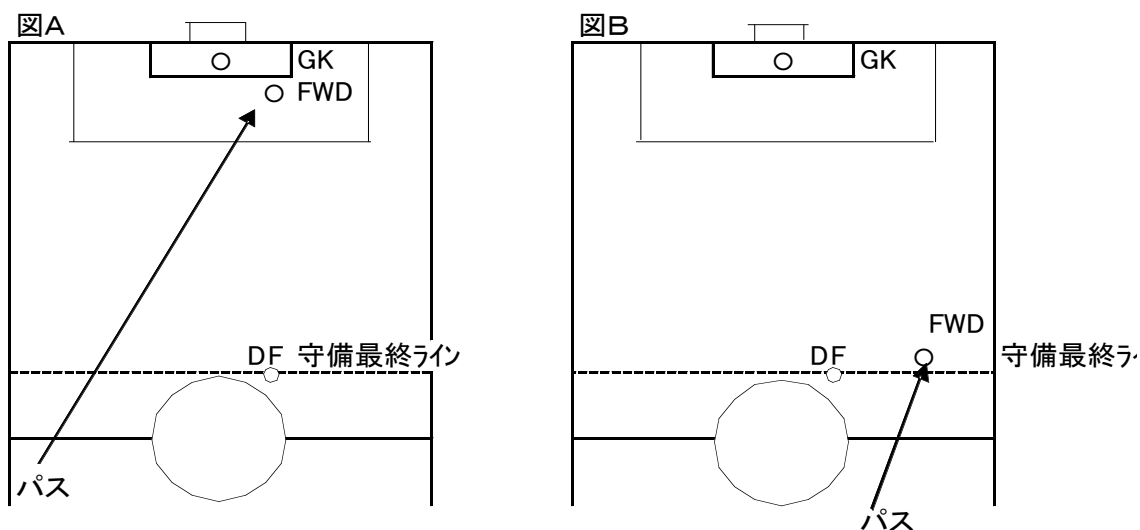
ただし、1, 2年生の試合ではふつうオフサイドのルールはありません(まちぶせok)

前にオフサイドとはゴールキーパの前で、まちぶせしてパスを受けるのを禁止と説明しました。これはサッカーのゴールが結構左右に広いため、攻撃側1人とゴールキーパ1人では攻撃側が有利になってしまいます(ゴールの右や左が大きく空いている状態)。そのため、まちぶせでゴールキーパの少し前でパスをもらうのを禁止としているのです。

バスケットのイメージだと相手攻撃のときにボールをカットして、反対側のゴール下で待っている味方にロングパスを出して、そのまま入れてしまうようなイメージでしょうか。

攻撃側がオフサイドにならないまちぶせ位置とは、ゴールキーパ1人+守備1人がいる状態を公平としています。実際には、ゴールキーパの少し前にいる守備の一番うしろの人の位置を真横から見て、目に見えないオフサイドラインと考えます。この最終守備ラインと同列で攻撃側の選手が見方からパスをもらえば反則になりません。ちょっとでもゴールキーパ側に飛び出た位置でパスをもらうとだめです。

試合では、実際にオフサイドが発生するシーンが、まちぶせ位置とオフサイドラインが、かぎりなく短い距離で発生するのでわかりにくいかと思います。



図Aはわかりやすいケースで、まちぶせ位置がかぎりなくゴールキーパに近い位置でロングパスがでたようなケースです。

通常は図Bのようにゴールキーパの次にいる守備の人が最終ラインになるので、攻撃側がパスを出したとき(ボールをけたとき)守備側最終ラインよりちょっとでもゴールキー

パ側へとびだしていてパスをもらったら、小さいまちぶせとしてオフサイドの反則になります。結局、守備の最後の人より、少しでも相手ゴールキーパの近いところで味方のパスをもらったらオフサイドということになります。

守備側最終ラインというのが仮想ラインであることで試合の状況で仮想ラインが前後に移動したり、守備の最終ラインの人が固定でなく、ゴールキーパ側に近い最終守備の人ということで、守備の人の動きで変わるところがわかりにくいかと思います。でも大丈夫です。これは副審がチャント横から見ていますから。

### オフサイドの反則があると

副審は旗をまっすぐ上にあげて主審に知らせます。

主審は笛をならして反則をとったら、副審が示す場所にボールを置くように指示します。

守備側の選手がボールをけります

主審は間接フリーキックであることを示すため、片手を真上にあげ続けます

それではどうしたら小さなまちぶせもしないようにできるでしょうか？

それは、パスを出したらオフサイドラインと同列か、少し後ろから前にダッシュして走っていく・・・という方法です。

図Cのようにパスが出ると同時に、オフサイドラインと同じか、ほんの少し後ろから前に走っていくという方法です。この方法はあまり後ろから走り出すと、守備の人がボールに早くよってしまうので結局とられてしまいます。そこで通常攻撃側は守備の最終ライン（仮想オフサイドライン）ぎりぎりから飛び出すので小さなまちぶせになったり、ぎりぎりOKとなったりします。

